

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院睡眠呼吸器科および間脳下垂体外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自分あるいはご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2006年5月 ～ 2017年12月の間に、先端巨大症のために虎の門病院間脳下垂体外科に通院・入院し、簡易睡眠検査を受けられた方

【研究課題名】

先端巨大症患者における睡眠時無呼吸症候群の合併に関わる背景因子の検討

【研究の目的・背景】

《目的》

日本人における先端巨大症患者の中で睡眠時無呼吸症候群の合併の頻度、および各種血清学的指標と睡眠時無呼吸症候群の関係を明らかにします。

《研究に至る背景》

先端巨大症の患者さんの中で、睡眠時無呼吸症候群を合併する方が多いことが知られております。しかし、それらは主に海外の研究結果であり、日本人の中でどの程度いらっしゃるかに関しての研究結果は少なく、頻度を明らかにしたいと考えております。また、先端巨大症の病態と関わりのあるホルモンの濃度を調べることで、先端巨大症の患者さんが睡眠時無呼吸症候群を合併する仕組みを明らかにしたいと考えております。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2018年3月6日 ～ 2020年12月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院循環器センター内科、富田康弘医師 の

もと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ、診療記録、X線画像データ、睡眠検査結果、薬歴、看護記録など

【研究代表者】

虎の門病院 ・ 睡眠呼吸器科 ・ 成井浩司

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 ・ 睡眠呼吸器科 ・ 成井浩司

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年5月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 循環器センター内科 ・ 富田康弘

電話 03-3588-1111(代表)